

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成24年9月6日(2012.9.6)

【公開番号】特開2011-30816(P2011-30816A)

【公開日】平成23年2月17日(2011.2.17)

【年通号数】公開・登録公報2011-007

【出願番号】特願2009-180331(P2009-180331)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/00 3 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成24年7月24日(2012.7.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被検体にX線を照射するX線発生部を有するX線撮影部と、前記X線撮影部を搭載する台車と、前記台車の走行を制御する走行用ハンドルと、を備えた移動型X線撮影装置であつて、

前記走行用ハンドルを上下方向へ移動させ、床面からの高さを変更するハンドル高さ調整機構と、前記走行用ハンドルの高さを設定する設定値入力手段と、該設定値入力手段によって設定された設定値に基づいて前記ハンドル高さ調整機構を制御し、前記設定値に対応した高さに前記走行用ハンドルの高さを移動させる第1制御手段と、を備えることを特徴とする移動型X線撮影装置。

【請求項2】

前記X線の照射条件を設定する操作用パネルと、該操作用パネルの表示面を上下方向へ移動させ、床面からの高さを変更する操作パネル面調整機構と、前記走行用ハンドルの高さの設定値に基づいて、前記ハンドル高さ調整機構を制御し、前記設定値に対応した高さに前記操作パネルの表示面の高さを移動させる第2制御手段と、を備えることを特徴とする請求項1に記載の移動型X線撮影装置。

【請求項3】

被検体にX線を照射するX線発生部を有するX線撮影部と、前記X線撮影部を搭載する台車と、前記台車の走行を制御する走行用ハンドルと、少なくとも前記X線の照射条件を設定する操作パネルと、を備えた移動型X線撮影装置であつて、

前記走行用ハンドルと前記操作パネルとが配置され、前記走行用ハンドルから遠い側に形成される支持点により支持される支持フレームと、前記支持点を中心として、前記支持フレームを傾斜動作させるフレーム駆動手段と、前記走行用ハンドルの高さを設定する設定値入力手段と、該設定値入力手段によって設定された設定値に基づいて前記フレーム駆動手段を制御し、前記設定値に対応した高さに前記走行用ハンドル及び前記操作パネルを移動させる制御手段と、を備えることを特徴とする移動型X線撮影装置。

【請求項4】

前記設定値入力手段から入力される設定値は身長データであり、前記設定値入力手段から入力される身長データに基づいて、前記走行用ハンドルの高さ又は、及び前記操作パネルの表示面の高さを演算する高さ演算手段を備えることを特徴とする請求項1乃至3の何

れか一項に記載の移動型 X 線撮影装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

(1) 前記課題を解決すべく、被検体に X 線を照射する X 線発生部を有する X 線撮影部と、前記 X 線撮影部を搭載する台車と、前記台車の走行を制御する走行用ハンドルと、を備えた移動型 X 線撮影装置であって、前記走行用ハンドルを上下方向へ移動させ、床面からの高さを変更するハンドル高さ調整機構と、前記走行用ハンドルの高さを設定する設定値入力手段と、該設定値入力手段によって設定された設定値に基づいて前記ハンドル高さ調整機構を制御し、前記設定値に対応した高さに前記走行用ハンドルの高さを移動させる第 1 制御手段と、を備えることを特徴とする移動型 X 線撮影装置である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

(2) 前記課題を解決すべく、被検体に X 線を照射する X 線発生部を有する X 線撮影部と、前記 X 線撮影部を搭載する台車と、前記台車の走行を制御する走行用ハンドルと、少なくとも前記 X 線の照射条件を設定する操作パネルと、を備えた移動型 X 線撮影装置であって、前記走行用ハンドルと前記操作パネルとが配置され、前記走行用ハンドルから遠い側に形成される支持点により支持される支持フレームと、前記支持点を中心として、前記支持フレームを傾斜動作させるフレーム駆動手段と、前記走行用ハンドルの高さを設定する設定値入力手段と、該設定値入力手段によって設定された設定値に基づいて前記フレーム駆動手段を制御し、前記設定値に対応した高さに前記走行用ハンドル及び前記操作パネルを移動させる制御手段と、を備えることを特徴とする移動型 X 線撮影装置である。